

平成 30年 10月 20日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市北方町北方字中屋敷郷 141-11

団体名 ありんこ

代表者 職・氏名 代表 松崎 俊行

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	障がい者パソコン勉強会		
2 事業の分野 〔主たる分野を一つ 選択し、○で囲んで ください。〕	<input checked="" type="checkbox"/> 保健・医療・福祉 <input type="checkbox"/> 観光の振興 <input type="checkbox"/> 環境の保全 <input type="checkbox"/> 人権・平和 <input type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 経済活動 <input type="checkbox"/> NPO支援	<input type="checkbox"/> 社会教育 <input type="checkbox"/> 農山漁村・中山間地域振興 <input type="checkbox"/> 災害救援 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 情報化社会 <input type="checkbox"/> 職業能力・雇用機会 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> まちづくり <input type="checkbox"/> 文化・芸術・スポーツ <input type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 消費者の保護
3 支援金交付申請額	418,480 円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	627,720 円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	627,720 円
当該事業によって得られる収入 (c)	48,000 円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	418,480 円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	ありんこ		
市内事務所の所在地	〒493-8001 一宮市北方町北方字中屋敷郷141-11		
代表者職・氏名	代表 松崎 俊行		
設立年月	平成 11 年 1 月	構成員の人数	63 人
U R L	http://arinko138.jp/		
連絡先 ※この申請に関する問合せに対応できる方	(担当者氏名) 松崎 俊行		
	電 話	0586-86-6886	F A X 0586-86-6886
	E-mail	Kiku724@nifty.com	
団 体 の 目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・出来るだけ多くの障がい者に対し、「パソコン学習とその活用」を支援する。 ・お互いに自己研鑽に励み、習得した知識や技術や情報を、障がい者によるパソコンの普及に役立たせる。 ・パソコンやインターネットを活用して情報交換と交流の場を作り、新しい趣味や生き甲斐を見出し、生活を楽しむ。 		
主 な 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・会員間の親睦と知識の向上を図る為、「学びと集いの場」を提供する。(勉強会、定例会、各種親睦行事) ・会員間の情報交換の為、ホームページやメーリングリストの運用。 ・パソコンや必要なアプリケーション(ソフト)の購入、及びパソコン環境の構築に関する助言。 ・障がい者及びそのサポーターを対象としたパソコン講習会や、デモンストレーションの開催 ・社会や、地域の障がい者によるパソコン活用への啓発活動と、それを目的とした催しへの会員派遣。 ・その他、上記目的達成に必要と思われる活動を行う。 		
主 な 活 動 の 実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週火曜日 (視覚障がい) 午前&午後 ・毎週水曜日 (全障がい者&基礎編修了者) 午前&午後 ・毎週木曜日 (聴覚障がい&その他の障がい) 午前&午後 ・日曜研修会 (6・9・12・3月第1日曜日) 午前&午後 ・各種親睦行事 その都度 		
今年度予算額	627,720 円	昨年度決算額	608,240 円
条例第2条第3項に掲げる要件について	<input checked="" type="checkbox"/> すべて満たしている ・ <input type="checkbox"/> 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (補助金等の名称:) ・ <input type="checkbox"/> 無		

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4版(片面印刷)とする。

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>ありんこ</p>
<p>事業の名称</p>	<p>障がい者パソコン勉強会</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 平成31年4月1日 ~ 平成32年3月31日</p> <p>(2) 実施場所 思いやり会館 1階 ボランティアルーム分室</p> <p>(3) 受益対象者 市内在住の視覚障がい者、聴覚障がい者、肢体障がい者、知的障がい者、精神障がい者</p> <p>(4) 実施体制 ・先輩が後輩の面倒 (総合的に) をみている。 ・スタッフやボランティアは後方支援。</p> <p>(5) 具体的な内容 ・定例勉強会を開催 毎週火・水・木・曜日の午前10時～午後3時30分 初心者を対象としたパソコン学習支援 (継続学習支援) を行う。 ・年4回、総合勉強会の開催 テーマを決め講師 (内部講師含む) を招いて行う。 ・パソコン等購入の相談、また不具合等の修理にも対応。 ・在宅学習支援、出張技術支援にも対応。 ・ある程度パソコンを習得した人達が核となり、本活動が他地域で展開出来るよう支援を行う。</p>
<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>・平成27年度より行ってきた、タブレット端末 (iPad・iPhone等) の導入支援、学習支援は一程度の成果が得られ、本年度より定期勉強会を中止として新たな問題 (新しいアプリ等が開発された時など) が発生した場合、対応することとする。</p>
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決さ</p>	<p>【目指す地域社会像】 高度情報化社会の現在において、障害者が社会参加するには情報端末機等を使いこなし社会参加できる地域を目指す。</p> <p>【地域課題】 どんな人間も独りでは生きられません。ともすれば障がいのために引きこもりがちになり、社会とのかかわりが希薄になりがちです。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>れ、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>【事業の实地による効果】 当事業の実施により、色々な不自由を共有する仲間や、ボランティアとのふれあいを楽しみながら、共に学び人間としての成長し社会参加につながる。</p>	
<p>費用負担について ※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>【受益者負担のみで事業を行えない理由】 当事業の対象者は無就労の障害者が大半で、収入は障害者年金が主であり低所得ということもあり、受益者負担を求めるには厳しい状況です。 【公金で実施する理由】 当勉強会は一宮市において障害者の特異な操作をする数少ない場所であることから、公益性があるといえる。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p>	<p>内 容</p>
	<p>毎週火曜日</p>	<p>定例勉強会 AM10時～PM3時30分</p>
	<p>毎週水曜日</p>	<p>定例勉強会 AM10時～PM3時30分</p>
	<p>毎週木曜日</p>	<p>定例勉強会 AM10時～PM3時30分</p>
	<p>6・9・12・3 月 第1日曜日</p>	<p>総合勉強会 AM10時～PM3時30分</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 ありんこ

事業の名称 障がい者パソコン教室会

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	418,480 円	
事業収入	48,000 円	250 円×12 ヶ月×16 人 (技術支援)
自主財源	161,240 円	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	627,720 円	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費	56,000 円	56,000 円
旅費	0 円	0 円
印刷製本、消耗品費	50,000 円	50,000 円
食糧費	0 円	0 円
通信費、手数料	21,720 円	21,720 円
+備品費	0 円	0 円
人件費	500,000 円	500,000 円
使用料、賃借料	0 円	0 円
その他	0 円	0 円
計	627,720 円	627,720 円

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費	56,000 円	内部講師謝礼 @5,000 円×4 回×1 人 @3,000 円×4 回×3 人
	56,000 円	
旅費	0	
	0	
印刷製本、 消耗品費	50,000 円	CD (1万円)、インク (2万円)、用紙 (5千円)、 雑費等 (1万5千円)
	50,000 円	
食糧費	0	
	0	
通信費、 手数料	21,720 円	移送サービス保険 @770 円×16 人 ボランティア保険 @200 円×47 人
	21,720 円	
備品費※2	0 円	
	0 円	
人件費	500,000 円	スタッフ費用 (19 人分) @500 円/日×1,000 日 (1 人 1 日 3h~6h)
	500,000 円	
使用料、 賃借料	0	
	0	
その他	0	
	0	

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを () 書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000 円×5h×2 人=10,000 円 (@800 円×5h×2 人=8,000 円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。